

# 吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 平成27年10月23日  
招集の場所 吉野川市役所東館 2階 221会議室  
開閉会日時 開会 平成27年10月23日 午前10時00分  
閉会 平成27年10月23日 午前11時33分

出席委員 委員長 中 洋子  
委員長職務代理者 笠江 俊文  
委員 菊川 充憲  
委員 上野 準二  
委員 鹿兒島 康江  
委員(教育長) 石川 邦彦

出席職員 教育次長 寒川 健治  
教育総務課長 井上 泰男  
生涯学習課長 吉永 正雄  
給食センター所長 岡田 英晴  
学校教育課長 住友 美香  
学校再編準備室長 片山 富造

## 議案

- (1) 平成27年度教育表彰について
- (2) 事務事業評価(新規・拡大事業)について

## 報告事項

- (1) 学校再編について
- (2) 平成27年度上半期後援等申請について

## 教育長報告

## その他

## 会議の経過

委員長 ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。  
委員6名出席されており定足数に達しています。  
前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認)  
今回の会議録署名委員に、上野準二委員、菊川充憲委員を指名。  
それでは、議案第1号「平成27年度教育表彰について」を議題とすることにいたします。事務局より説明をお願いします。

井上教育総務課長 資料の児童及び生徒の表彰、吉野川市教育表彰規則第2条関係をご覧ください。今回、個人3人、1団体となっています。  
まず、個人番号1番、森山小学校4年生の石田一樹さんについて、森山小学校長から表彰推薦調書が提出されております。表彰推薦内容につきましては、競技が吟詠の部で、平成27年度全国吟詠コンクール四国地区大会幼年の部で優勝し、四国大会第3位以内・特に優秀な成績をあげたものに該当すると思われまます。なお表彰規則第2条・第4号の研究、制作又は表現活動等において卓越した成績をあげた者と認定できますので、選考・審議をお願いします。

委員長 ご質問・ご意見はございますか。  
ないようですので、石田一樹さんを教育表彰に承認します。

井上教育総務課長 個人番号2番、鴨島小学校6年生の中尾拓人さんについて、鴨島小学校長から表彰推薦調書が提出されております。表彰推薦内容につきましては、競技が絵画の部で、平成27年度瀬戸内海環境保全月刊ポスター公募において、最優秀賞(環境大臣賞)を受賞し、全国大会8位以内の表彰基準に該当されます。また、表彰規則第2条第4号に認定できます。

なお、平成25年度に第28回防災ポスターコンクール（全国大会）佳作で教育表彰を受けており、内規では、「過去に受賞した個人については選考対象としない。児童生徒については原則としてそれぞれの種別に在学中に1回のみの表彰とする。」とあるが、コンクールが前回と異なること、今回の受賞が最優秀賞（環境大臣賞）であることを考慮し、本表彰の候補者としましたので、選考・審議をお願いします。

委員長

ご質問・ご意見はございますか。  
ないようですので、中尾拓人さんを教育表彰に承認します。

井上教育総務課長

個人番号3番、牛島小学校6年生の堀北楓香さんについて、牛島小学校長から表彰推薦調書が提出されています。

推薦内容につきましては、競技が陸上競技の部で、第37回徳島陸上カーニバル小学女子100m第1位、第1回徳島県小学校陸上競技強化大会小学女子6年100m第1位、第1回徳島県スプリント競技大会小学女子6年100m第1位、第2回徳島県スプリント競技大会小学女子6年100m第1位と輝かしい成績を納めていますので、徳島県大会1位の表彰基準に該当されます。また、表彰規則第2条第3号の運動競技等において、きわめて顕著な成績をあげた者と認定できますので、選考・審議をお願いします。

委員長

ご質問・ご意見はございますか。  
ないようですので、堀北楓香さんを教育表彰に承認します。

井上教育総務課長

団体番号1番、鴨島第一中学校合唱部について、鴨島第一中学校長から表彰推薦調書が提出されております。

表彰推薦内容につきましては、競技は合唱の部で、第82回（平成27年度）NHK全国学校音楽コンクール徳島県大会中学校の部金賞（徳島県代表）、第68回全日本合唱コンクール徳島県大会中学校部門、同声合唱の部でも金賞（徳島県代表）を受賞し、徳島県第1位の表彰基準に該当されます。また、表彰規則第2条第4号に認定できますので、選考・審議をお願いします。

委員長

ご質問・ご意見はございますか。  
ないようですので、鴨島第一中学校合唱部を教育表彰に承認します。  
続いて、議案第2号「事務事業評価（新規・拡大事業）について」事務局より説明をお願いします。

井上教育総務課長

それでは、事務事業評価（新規・拡大事業）について、順次説明させていただきます。  
教育総務課では、平成28年度新規・拡大事業として3点ございます。

1点目は、「山川東部地区こども園化環境整備事業」でございます。具体的な内容としましては、山瀬幼稚園舎地及び山瀬小学校校庭の一部に、（社）かもめ福祉会が平成30年4月に認定こども園開園に向けた改築をし、平成29年度山瀬幼稚園運営のため、山瀬小学校空き教室に仮園舎の整備をします。また、山瀬小学校グラウンド貸与予定地にある施設の移転をし、山川東保育所跡地を含めたグラウンド整備を行うものです。事業費につきましては、平成28年度に1,747万4千円、平成30年度に2,040万6千円を予定しております。

2点目は、「山瀬小学校階段昇降機設置事業」でございます。内容につきましては、通常2年生は1階、3年生は2階の教室を利用していますが、平成27年度は特別支援学級在籍の車いす利用3年生の児童の通級のため3年生が1階、2年生が2階の教室を利用しています。4年生になると授業で2階にある理科・社会・音楽・メディアルーム・図書室などの特別教室の利用も増えます。現在は、支援者が抱えて階段を移動していますが、支援者の負担、また児童の安全性を担保するため階段昇降機の設置をするものです。事業費としましては、平成28年度200万円、平成29年、平成30年に点検費として9万8千円ずつを予定しています。

3点目は、「鴨島第一中学校グラウンド整備工事」です。具体的な内容としまして、鴨島第一中学校グラウンドは、周囲がGLより高いか同等であり、側溝もないため雨水のは

け口がなく、雨が降れば2～3日は水たまりができたままの状態が続きグラウンドの使用ができない状態となります。周囲に側溝及び集水升を設けたうえ、グラウンドを嵩上げし、適度な勾配を付けることにより、表面の雨水をいち早く側溝等に流し、グラウンドに水たまりができないようにするものです。事業費としましては、平成28年度2,076万1千円を予定しています。

片山学校再編準備室長

続いて、学校再編準備室です。

「学校再編事業」についてです。事業の具体的な内容は、高越小学校の開校に向けての整備等でございます。財源につきましては、平成27年度は8,745万円で、これは設計業務にかかるものです。平成28年度、29年度は合計17億6,920万円となっていますが、これについては金額も変わってくるものと思われま。合計の費用を平成28年、平成29年の月数で割ってこのようになるということですが、変更になるうかと思われま。

住友学校教育課長

学校教育課では、平成28年度新規・拡大事業として9点ございます。

1点目は、「学力向上研究指定校事業」です。これは新規事業で今現在それぞれの学校が学力向上のための取り組みを工夫・改善をしながら進めているところですが、市内の小学校2校、中学校1校を「学力向上研究指定校」として、さらに発展的に研究に取り組んで頂き、研究の成果を市内の小中学校に広げていこうとするものです。平成28年度と平成29年度の2年間を指定期間とさせて頂き、1校に20万円の研究費のもとに研究を進めて頂くということで、平成28年度に60万円、平成29年度に60万円を予定しています。

2点目は「帰国・外国人児童生徒”いきいき”モデル事業」です。これまで県が行ってきた事業ですが、県は市町村に2分の1を負担して欲しいということで、今回新規事業にあげさせて頂きます。県内に外国人・帰国の児童生徒が非常に増えてきている中で、ニーズが高まっているようです。すでに今年度も山川中学校に2名、森山小学校に1名の児童生徒に対し、この事業で、講師が来てくださっています。2分の1は県が負担してくれるということで、1人10万円の講師の報酬で平成28年度は50万円、平成29年度、平成30年度も50万円の事業費となっています。

3点目は「幼稚園保育料・給食費口座振替等導入事業」です。現在、子どもが手持ちで幼稚園の方に届けている保育料と給食費を口座振替にしようというものです。まず、口座振替の手続きをして頂いて、その手続きがかなわなかった方、あるいは口座振替を希望されなかった方には、コンビニでの収納もできるということで、事業費の方は、22万8千円となっています。平成30年度に減額になっているのは、こども園化により、幼稚園児が減るということで減額としています。

4点目は「山川東部地区こども園化環境整備事業」です。これは、山瀬地区にできま、こども園を作ることによって、幼稚園を解体し、小学校の方に一部保育場所を借りて、平成29年度の保育を行うために備品の移転が必要になってきます。ピアノ等の大きなものもありますので、業者に移転していただくということで、事業費は、99万8千円となっています。

5点目は、「奨学金システム導入事業」です。吉野川市の奨学金貸与事業は現在、紙媒体で事務を行っています。この奨学金の事務にシステムを導入することによって事務の効率をあげるとともに、償還の手続き等に間違いがないようにしたいということで、奨学金システムを導入するものです。平成28年度は150万円、これは導入にかかる費用で、後の30万円は年度のメンテナンスにかかる費用です。

6点目は、「ICT環境整備事業」です。段階的に市内の小中学校のICT環境を整備していますが、まずは老朽化したパソコンの交換にかかる予算、さらには、研究校としてお願いしている鴨島東中学校と同様に市内の4中学校の普通教室にプロジェクターを設置して、授業力の向上・子どもの学力向上に役立てていこうというものです。また、川島小学校に先行的に今年度タブレットを1クラス分の数を導入していますが、これについても市内の小中学校に導入していこうというものです。さらに教職員が使っている公務用のパソコンについても整備をしていきたいと思いま。これについては平成28年度3,358万8千円、平成29年度、平成30年度と段階的に整備を計画して

います。

7点目は「特別支援教育支援員配置事業」です。学校訪問でも支援員の働きを見て頂いています。支援員は17名ですが今後各校に1人ということで、18人で予算を3,015万4千円としています。学校のニーズは非常に高く、要望もたくさんあります。

8点目は「外国語指導助手配置事業」です。これは、今、市内に4人の外国語指導助手、外国人のALTを配置していますが、3名が招致事業JETプログラムをつかったALTで、1名は市の嘱託員として雇い上げています。これを4名ともJETプログラムからのALTにさせて頂くのが1つと、さらには、市の嘱託で2名ほど、小学校に行きたく外国人指導助手、これについては日本人で外国語に堪能な方であったり、外国人で日本語も十分できる方を考えています。平成28年度は2名増の6名で吉野川市内の小中学校における英語教育を充実させていこうというものです。平成30年度についてはさらに市の嘱託を1人増やしまして7名、高越小学校に配置するという事で考えています。

9点目は、市内の市立中学校4中学校での「英語検定料補助事業」です。現在も4中学校では年に3回希望者に英検の受験を推奨していますが、これには検定料がかかります。中1程度の5級が1,500円、中2程度の4級が1,600円、中3程度の3級が2,800円、さらに準2級になりますと4,500円という高額になっていますが、この受験料を現在は保護者負担としているものに対して、市が補助をして積極的に英語学習に取り組むということで、補助をしていこうというものです。これについては、文部科学省の方でも、英検を活用した英語教育の充実ということで、東京オリンピックに向けてさらに積極的にということが言われています。平成27年度の受験率が30%なのですが、段階的に10%アップを目指して、平成28年度は55万円ということで平成30年度を目指していきたいと思っています。またこれについては、事業がかないましたら、合格率も検証していきたいと思っています。

吉永生涯学習課長

それでは、生涯学習課関係を申し上げます。

1点目は「屋外運動場整備事業」についてですが、昨年の台風による影響で使用を中止している鴨島運動場の代替施設として美化センター跡地を候補地として検討しており、平成27年度において測量及び検討用図面を作成しました。その結果、駐車場を併設したうえで、公認サッカー場の必要面積を確保出来ることが分かりました。今後の展開として、用地取得に向けて、当該用地の土地鑑定手数料として50万円を見込んでいます。

2点目は「美郷ほたる館駐車場整備事業」です。現在、ほたる館の手前にある駐車場は、舗装がされていない状態であり、とりわけ多くの人利用するほたる祭では、泥で車両が汚れる、また、区画線が無く駐車しにくいという苦情が寄せられていることから、国道を挟んで上下段の駐車場をアスファルト舗装するものであります。この事業は、過疎計画に基づいて実施する予定であり、財源の殆どを過疎債を充当するものであります。平成28年度における事業費は、設計委託料及び工事請負費で3,500万円を見込んでいます。

3点目は「山川東部地区こども園化環境整備事業」です。山川東地区こども園新築工事に伴い、山瀬小学校にある夜間照明施設、防球フェンス、バックネット等に移転する必要があることから、解体撤去及び新設工事を行うものであります。平成28年度に設計委託料として280万8千円、平成29年度、30年度で工事請負費等としてそれぞれ1,094万円、7,641万4千円を見込みます。

4点目は「文化振興施設整備事業」です。文化研修センター及びアメニティーセンターの空調設備について、経年劣化による故障及び故障の危険性が極めて高いものを修繕工事を行うものであります。文化研修センターは、平成27年度に研修室の経年劣化により修繕不可能な故障を生じており、多目的ホール、和室等においても、設置時期から判断すると近い将来に同様なことが起こる危険性が極めて高い。また、アメニティーセンターでは、平成25年度にホールの空調工事を行ったものの、ロビー及び和室は手が付けられていないままであります。この両施設については、故障が生じてから補正対応というような暇を持つことはできず、故障する前に対応をする必要があるため、空調設備の修繕工事を行います。平成28年度における事業費は、設計委託料及び工事請負費で

2, 400万円を見込んでいます。

5点目は「文化財案内冊子作成事業」です。新市発足以降、市内の文化財の一斉点検確認が行われておらず、平成27年度において一斉調査を行うことになっています。また、市内の文化財を取りまとめた資料も作成されておらず、市民からの提供の求めに対しても対応出来ていない状況であります。このため、文化財の一斉調査実施を契機として、市内文化財の案内冊子を作成するものであります。平成28年度における事業費は、冊子印刷費用として100万円を見込んでいます。

6点目は「文化財展示事業」です。平成26年度、山川地域総合センター2階に「地域文化財展示場」を開設し、現在、県指定文化財、和紙漉き道具及びあらたえ関係道具等を展示しています。この展示場の内容を更に充実させるために、山川公民館に保管されている市指定文化財・芳川顕正遺品を展示公開するとともに、代表的な文化財も加えて展示し、市民へ伝統文化を周知し、次の世代へ伝承していくことを目的に実施するものであります。平成28年度における事業費は、展示ケース、展示パネル等の作成費用として50万円を見込んでいます。

委員長 ありがとうございます。それでは、この件に関しまして、ご質問・ご意見はございますか。

山川地域総合センターの「地域文化財展示場」はもうできあがっているいろいろな展示しているのですか。

吉永生涯学習課長 現在、山川地域総合センターの2階ホールの部分に、県指定文化財、和紙漉き道具及びあらたえ関係道具等を展示しています。ただ、内容的に2点だけですので、さらに市内の文化財の代表的なものを展示し、充実させていくという方向性で考えています。

委員長 入場料はいらぬですね。

吉永生涯学習課長 特に入り口があるわけではなく、無料ということなんです。ただ指定文化財となると、盗難等もありますのでセキュリティのことも考えていかなければなりません。

委員長 いろいろ展示が行われたら、もっといろいろなところに文化財の宣伝になりますね。建物が庁舎なんですね。

吉永生涯学習課長 本来であれば、新たに歴史・文化的な施設があれば一番いいですが、財政的に厳しいので、既存の施設の空いているスペースを利用し、文化財の展示をする形で人の流れが作れればと思っています。

委員 広報等でどんどん、どこに何がどこにあるか、知らせてくださったら市民も行きやすいかなと思います。今はあまり知られていないような感じがあります。

吉永生涯学習課長 平成28年度に文化財案内冊子を作成して、見て頂けるような環境整備をしていきたいなと考えています。実際、川島地区では、県の事業を受けまして文化財マップが作られています。

委員 冊子は素晴らしいですね。どこになにがあるか知りたいし、行ってみたいなと思います。

委員長 最近、和紙等、紙が見直されていますよね。興味がある人はインターネットで見て県外からも来られるかもしれませんね。  
よろしくをお願いします。

委員 山瀬小学校の昇降機の件について質問してもよろしいでしょうか。昇降機は設置して取り外しが可能なものなのですか。

井上教育総務課長	階段に沿ってレールを取り付けるので、簡単には取り外しはできません。
委員	平成30年には、撤去のお金がかかるのではないですか。
委員	学校訪問の時に、市の支援員も1人張り付いていて負担も大きく非常に厳しい状況ということもお聞きしていますが、例えばなんですが、リースのような形は無いわけなんですよ。
井上教育総務課長	車いすからイスに乗り換えて、昇降するものになりますが、レールは学校に応じて特別に設置しなければいけないので、リースのようなものはできません。設置にあたりましては、分類的にはエレベーターに属するようなので建築確認申請も必要ですし、その後、保守点検も必要です。平成30年度以降のことなんですけど、いすは折りたためるので、もし邪魔にならなければ、県に休止の届けをすれば、保守点検も必要がないと思われまますので、撤去しなくて良いのかもかもしれません。
委員	鴨島東中学校にも以前設置されていたと思いますが、階段の横におそらくギザギザのパイプやギヤがついていて、中学生はしっかりしていますが、小学生になるとこけたりして、当たれば相当な怪我をしますと思いますので、気をつける必要があります。普通の階段につけるのであれば要注意です。
委員	中央階段は2カ所あります。設置するとなると1カ所ですよ。
井上教育総務課長	2カ所の階段の内、南館に設置する予定です。北館になりますと、給食の移動等も含め通行が頻繁にあります。南館であれば、比較的児童の通行が少ないということですので、そちらに設置する予定となっています。
委員	入学前から必要なのではないかという話は少しあったんです。でも、1年生の段階では、音楽教室にくらいしか行くことが無いので、設置はしていなかったんです。やはり必要だと思います。
委員長	少々お金はかかっても、ぜひ安全にしていきたいと思います。
委員	鴨島第一中学校のグラウンドの整備工事についてですが、今年か、去年工事が終わったところだと思いますが、水がたくさんたまってますね。
井上教育総務課長	満足するような排水ができないという状況で、グラウンドの形状自体をなだらかな傾斜をつけて、側溝に流していかなければ根本的に改善されないということで要望させて頂きました。
委員	もう1点よろしいでしょうか。 英語検定料補助事業についてです。今後も英語は重要視されてくるとは思いますが、中学校くらいになりますと、英語検定を受けられる方もたくさんおられますし、興味本位でちょっと受験してみようという方もいらっしゃると思います。特に無料となりますと受けてみようかと思う方もかなり増えてくると思われまます。平均2千円くらいにしてみても、約250人から300人弱が無料になる数字になると思うのですが、私は非常に金額的に少ないかなという風に思います。興味本位から英語が好きになるという人もたくさんいますし、積極的に小学校から英語の授業が始まるという段階で英語が非常に重要な教科になってきますし、もう少し頑張っって人数的に増やしていけるような形、充実した形をとっていただくと、なお良いのかなという気がします。確かに悪い面も出てくるかもしれませんが、度外視しても徐々に増やして、子どもにも興味を持たせるということが大切だと思います。先生にも英語の検定を受けさせて指導が向上していくような施策にどんどん使って頂けたらと感じました。

委員長 模擬試験はないのですか。

住友学校教育課長 英検については、本屋にも過去の問題集がありますので、そういったものを推奨して練習をしたり、聞くことについては市のALTに特訓してもらったり事前指導をしています。子ども達は不合格になるとすごく落胆するので、先生方は子ども達の実力をよく見極めて何級がいいのではないかと、というアドバイスをしながら無理をさせないように受験も配慮してくださっています。

委員 そのような考え方が、やはりゆとり教育の名残でないかなと思います。先生自身が、失敗したからやめておきましょうという考え方では、お金をいくら出しても一緒だと思います。中学校3年生のレベルがきたら、英検3級が合格できる人数がどんどんと増える、結果パーセンテージもずっとあがる、そのような教育方針でいって頂かないと、市がお金を支出する価値がなくなってしまいます。

石川教育長 例えば4級を1回受けて、不合格になった時は次の年にまた4級受けるようになると思うんですが、それには毎回補助をするんですか。

住友学校教育課長 今回の試算イメージは、年2回の補助するという形なんですが、現状では2回を受けている子は少ないです。1回受けて、不合格になった時は次の年に受けます。今の実情を申し上げますと、例えば1年生の後半期で受けて、そこでダメだった場合は2年生の前半期で受けて、2年生の前半期で取ったら2年生の後半期で挑戦するという受け方になります。

石川教育長 挑戦する度にすべて補助するんですか。

住友学校教育課長 年2回の補助です。

石川教育長 試験自体は何回ですか。

住友学校教育課長 学校会場でしているものが年3回です。

委員長 ちなみに、今の中学生で3級や4級の合格者の状況はどうですか。

住友学校教育課長 実は、この3連休前の金曜日に市内の中学校で第2回の英検がありまして、本年度合格率がまだ出せていないのですが今年の3級以上の受験者は市内で102人受けています。これが3級程度なので、市内の中学3年生は約300人いますので約33%程度が挑戦しています。私がいた学校では、だいたい受かるところを受けさせていることを考えますと、不合格者は少ないかと思います。だいたい33%が受けて、合格しているのではと思います。

委員 案外保護者で存在を知らない人もいらっしゃるみたいで、各学校から保護者に対してもっと詳しく説明してあげたら良いかなと思いました。私は、ある方から英検ってなんですかということを知りました。

住友学校教育課長 私の知る限りでは、お金がかかる、負担がかかるものですので、学校からチラシを配布してはいるのですが、全員受験しなさいとはいえません。希望者を募ったり、迷っている生徒には声かけをしたりしています。

寒川教育次長 先ほどの件で、文部科学省は中学校を出るときに、3級程度を達成した中学生の割合を約50%としているようです。吉野川市では受験者数が3分の1で、全国平均が約33%ですので、3分の1くらいで一致しているかなと思います。目標にあげていますように、やがては吉野川市では、50%を越えるくらいになってほしいので、先ほどもお話をありましたように予算の方でも頑張っていきたいと思っています。

新しい学習指導要領に向けては、中央教育審議会では中学3年のレベルを準2級まで上げていくという話も出ていると聞いたことがあります。

委員長 ありがとうございます。他に何かございませんか。

委員 特別支援教育支援員配置事業のことなのですが、各1名ずつ配置できればとおっしゃっていたと思うのですが、実際はまだ配置されていないところもあるんですね。

住友学校教育課長 あります。2校配置のところもあれば、配置されていないところもあります。川田中小学校は配置されていません。実情に応じて配置させて頂いています。

委員 仕方ないとは思われますが、多いほうが良いとは思いますが。

石川教育長 どこまでのものを必要と認めるかというところが難しいところです。

委員 支援が必要な児童は学校によってまちまちですね。

委員長 途中で学校が変わるということはないですか。

住友学校教育課長 現在していません。支援員も組織の一員と捉えて校長先生には学級経営に活かして頂きたいという思いがありますので、学校を途中で変わるという配置はしていません。

寒川教育次長 ただ、市の支援員の途中配置はなかったのですが、転入生が来て支援が必要なケースが何校かございまして、まず県の方に加配の要求をし、配置して頂いたのが、去年2校くらいございました。

判断ですが、学校の方から詳しく生徒の状況を教育委員会に報告頂いて、私達も判断をしています。学校からは200件を越えて支援の要望がございます。

委員長 ありがとうございます。他に何かないですか。

それではないようですので、「事務事業評価（新規・拡大事業）について」承認します。続いて「学校再編について」事務局より説明をお願いします。

片山学校再編準備室長 学校再編について報告いたします。川田・美郷地区の学校再編につきましては、10月9日（金）に川田中校区の地元であります南町自治会に対しまして、基本設計の説明会を開催しました。防災の拠点としての機能やゴミ収集場所の設置、日照権について等の質問がありました。今後も丁寧な説明に心がけ、学校建設や学校運営にご協力いただけるよう努めてまいります。また、来年度に工事工程や内容が決まり次第、川田・美郷地区の各地区ごとの説明会を順次行って行く予定です。

現在、基本設計の成果品と概算があがってきております。ただ、概算につきましてはプロポーザルで提示していた金額と大きく開きがありますので、建築工事における設備や施工方法につきまして検討を加え、できる限り減額できるように東畑建築事務所と協議を進めています。必要な物とグレード等を熟考し、できる限りのコスト削減に努め、財政とも協議して行く中で、適正な施設整備に努めてまいります。

続きまして、鴨島東校区の学校再編に係る説明会ですが、10月18日（日）に上浦小学校におきまして保護者25名と地域8名の33名の方の参加を得て開催しました。今回は、PTA会長の山口氏からの要請を受け説明を行いました。児童数の今後の推移や複式学級の発生状況を知り、学校再編を望む声はほとんどでしたが、地域の方からは、上浦には小学校しかないので、学校がなくなることで地域がさびれていくことに憤りを感じる、地域の活性化も含めて市として再編を考えていただきたい、とのご意見をいただきました。また、通学支援についての具体策を教育委員会から示してほしいとのご意見もいただきました。上浦小学校の児童数を見れば、再編を急いであげることが子どもたちのためになるとは考えますが、今後も話し合いの場を設け、できる限り多くの方のご意見を聞きする中で、再編に対するご理解を得たいと考えます。なお、本説明会の模



様を撮影したDVDを山口会長さんが作成し、希望者に貸し出ししていただいているようです。以上、報告とさせていただきます。

委員長 ありがとうございます。それでは、この件に関しまして、ご質問、ご意見はございますか。

委員 地域の方々は冷静に話をしていますか。

片山学校再編準備室長 1人はお孫さんの同級生が2名しかいない、おじいさんの方が来られていました。その方はかなり娘さんと、子どもの教育についてどうしていかなければいけないか話しているようです。今の状況では上浦小学校を選ぶのはどうかと、親がしっかり判断してと言っておられます。もうひとかた、寂れていくということをおっしゃっていた方もいるのですが、学校が無くなって寂しいということはみんなそう思っている。しかし、子どものことを考えたらPTAでしっかり考えて、子どものことを一番に考えてということでは話してくださっています。

委員長 保護者の方で反対の方はあまりいらっしゃらないのですか。

片山学校再編準備室長 地域の方の第一声が、子どものことを考えたら、このままではダメだということをおっしゃいました。ただ、前置きで、再編には賛成ですが、子どもの通学のこと等を具体的に知りたいという意見がありました。

教育委員会が主導してどんどんやっていくわけではなく、地域の理解を得た上で進めるのですよねと、念を押される方もいらっしゃいました。それには再編の計画が中学校が鴨島第一中学校へ行って、その場所へ小学校が来てという形なので、小学校の再編はおおむね仕方がないかなとは言われるんですが、中学校は、といわれたので、両方一緒に考えてくれないという感じがしました。2人の子に関してもそうなんですが、小学校に上がると複式になるから仕方が無いと考えると思うんですが、この子達が中学校に行くまでに6年と考えると、中学校は1クラスになるのが今から約10年後となります。人数的に考えるとまだ時間があるということで、余計中学校はどうかなという考え方もあると感じました。

委員長 少しずつではあるけれども、受け入れざるを得ないという雰囲気になってきていますよね。やはり小学校再編となると中学校のことは抜きにして考えられないということで、そこが難しいのですが、中学校が移動しないと小学校がいけないし。ここまでの事務局のご説明でだんだん住民の方の理解が進んできているのではないかなと。足を運んだ回数、熱心さが実を結びつつあるのかなと思います。

「学校再編について」以上とします。それでは、「平成27年度上半期後援等申請について」事務局からご説明をお願いします。

井上教育総務課長 平成27年度上半期後援等申請について、資料の24ページから28ページにかけて一覧を載せておりますので内容についてはご覧頂ければと思います。件数につきましては後援が35件、共催が4件、合計39件ということで、平成26年度は43件、平成25年度は38件、平成24年度は35件ということで、例年40件前後あるのかなと思います。簡単ではありますが以上とさせていただきます。

委員長 ありがとうございます。それでは、この件に関しまして、ご質問、ご意見はございますか。たくさん催しがあり、交流の場があって良いですね。それではないようですので、「教育長報告」をよろしく申し上げます。

石川教育長 市内の小学校の運動会が、9月の末に11校ありましたが、10月に入りまして学・川島・知恵島とあり、3校とも行って参りました。季節的には、すごく天気が良く、風はさわやかで、できるのであればやはりこの時期が一番良いのかなという感じで、校長先生や地域の方々が来られていたのも大満足という感じでした。ただ、雨が降って1週

間伸びたら学校は行事ができないということも言っていました。無事に3小学校、運動会が終了しました。

9日、13日、19日に1幼稚園6小学校で後期の学校訪問があり、教育委員の皆さん、いろいろお世話になりました。どこの幼稚園、小学校も一生懸命やってくれているのかなという感じがしました。

それから10月ですので、土日もいろいろな催しがありました。できるだけいろいろ参加させてもらいました。10月9日に南町自治会の再編説明会、18日の上浦小PTA学校再編説明会は先ほど室長から説明があったとおりです。それから、20日の指定管理選考委員会は、アメニティと高越弓道場の契約が今年で切れますので、選考委員会を開いたということです。21日の吉野川塾、今月につきましては鴨島第一中学校の天羽先生を講師に迎えて行われました。本日、午前が定例教育委員会で、午後には県中学校教育研究大会の音楽部会が鴨島東中学校で開かれる予定です。

主な幼稚園、小学校、中学校の行事なんですが、幼稚園はバス遠足があったようです。小学校については市の陸上記録大会が田宮で10月14日に行われました。新記録はでませんでしたが、2種目でタイ記録が出たという話でした。それから、県学力ステップ・アップテストというのが、10月28日に小学校、中学校で行われる予定です。今回は学年が小学校が4、5、6年、中学校が1、2年で行われます。ただ、小学校の場合、この時期に牟岐少年自然の家の宿泊学習と重なっているところもあります。その学校については、5年生は別の日を予定しているという話でした。中学校に関する行事としましては、いよいよ進学に向けての第1回基礎学力テストが10月6日に行われました。市の新人大会が10月9日から11日にかけて実施されました。10月は中間テストがそれぞれの学校で行われております。本日が県中学校教育研究大会で中学校は臨休となっています。市の中学校駅伝大会が10月29日に予定されています。10月も幼稚園、小学校、中学校とも各行事を忙しくされているようですが、今のところ落ち着いた状態であると感じられます。以上です。

委員長

ありがとうございました。  
それでは、「その他」についてお願いします。

井上教育総務課長

事務局から、今後の予定として、まず11月3日（火）文化の日なんですが、教育表彰ということで、教育委員会としましては、中教育委員長初め教育委員の皆さん、石川教育長、両次長、教育総務課が参加予定となっています。今後、市長部局と打合せをすることとなっています。それと次回の定例教育委員会は19日の15時30分からを予定しています。

委員長

他に何かありますか。ないようですので、以上を持ちまして、吉野川市定例教育委員会を終了致します。